

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2025/05/12号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

中国連休終わりでゴールド上昇

SPDR Gold Shares円建て価格



ゴールドとドルインデックス



3500ドルの歴史的な高値をつけて以来ゴールドは中国連休で一度3200ドルまで下げましたが、そこではホールドされ、5月5日までの中国の労働節が終わると、6日日本時間の上海のオープニングで3330ドルから3380ドルまでゴールドが急騰したのが、現在のゴールドマーケットで中国の影響がいかに大きいかを示すものでした。その後3440ドルまで上昇、そこから英国との関税合意が成されたというニュースで、株とドルが上昇、安全資産として買われていたゴールドと米国債に売りが出た形となり3300ドル割れまで一度下げましたが、そこは買われて一週間の終わりは3324ドルとなりました。下値には買いが控えており、短期筋の利食い売りで下げる場面は確実に拾われているのでしょうか。年初の2600ドルから4月25日につけた3500ドルまで5ヶ月弱での900ドルもの上げは、さすがにあまりに急激であり、そのスピードそして上げ幅に対する調整の動きに入りました。しばらくは3200-3500ドルのという300ドルレンジが続くのかもしれません。短期的にはトランプ政権の関税が今後どのような展開を迎えるのかが重要でしょう。特に中国との間の交渉がどうなるのかは重要でしょう。どこかでお互いが合意できるようになれば、短期筋の売りが活発化してふたたび3200ドルトライもありえるかもしれません。しかしこれがまだまだ長引くようであればふたたび3500ドルへとゴールドは向かうでしょう。前週円建てゴールドは歴史的な高値を更新しました。ドル建てゴールドが歴史的な高値からはまだ遠いところにあるのに意外な動きでしたが、ドル円が一時146円台に上昇したことで15757円という4月22日の高値である15756円から1円だけですが、新高値を8日につけました。この日の税込みゴールド小売価格は17259円となり、これも歴史的な高値更新となりました。円安の流れとドル建てゴールドが大きく下げないとすれば円建てゴールドはドル建てゴールドよりも早く大きく上昇する可能性が大きいのではと考えます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーは33ドル台の維持が難しい状態が続いています。年初は29ドル台半ばであったことを考えるとシルバーも上がってはいるのですが、ゴールドと比べるとやはりその価格パフォーマンスは乏しいものに見えます。我慢のマーケットが続きます。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

「プラチナの現状」

金曜日に久しぶりに1000ドルタッチとなりました。ここはもう何年も続くレンジの上限です。これはまだ続くでしょう。とすればレンジトレードをしており、900ドル近辺でロングした投資家はとりのえずのロングの利食いエリアだと考えていいでしょう。



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで